

わり算①

学習日 月 日

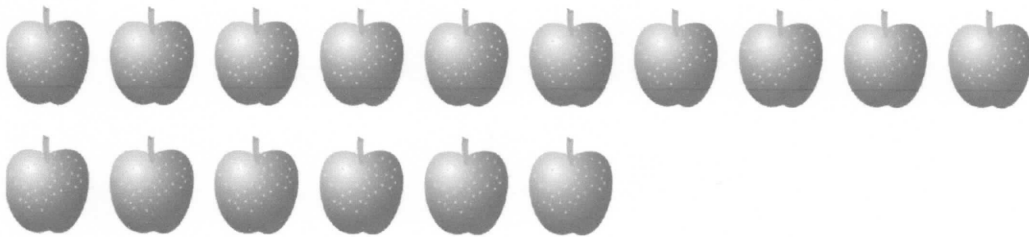
NO.

## 8 — 1人ぶんの数・何人ぶん

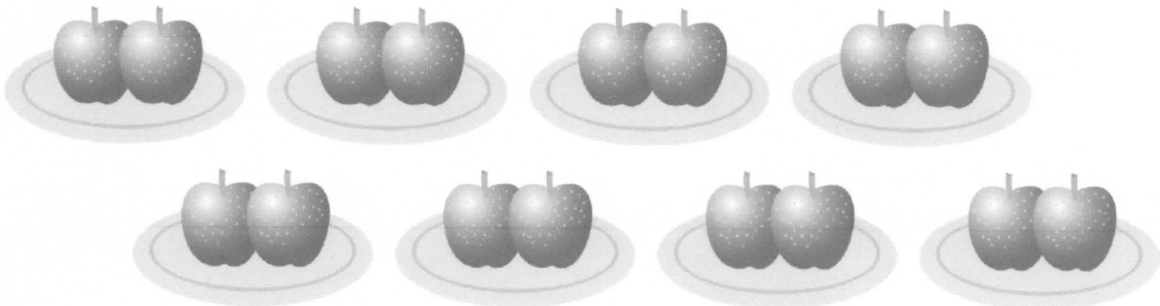
小学3年 算数

わり算とはどんな計算でしょうか？どのような時にわり算をつかえばいいでしょうか？

(1) わり算はどんな時に使う計算でしょうか？

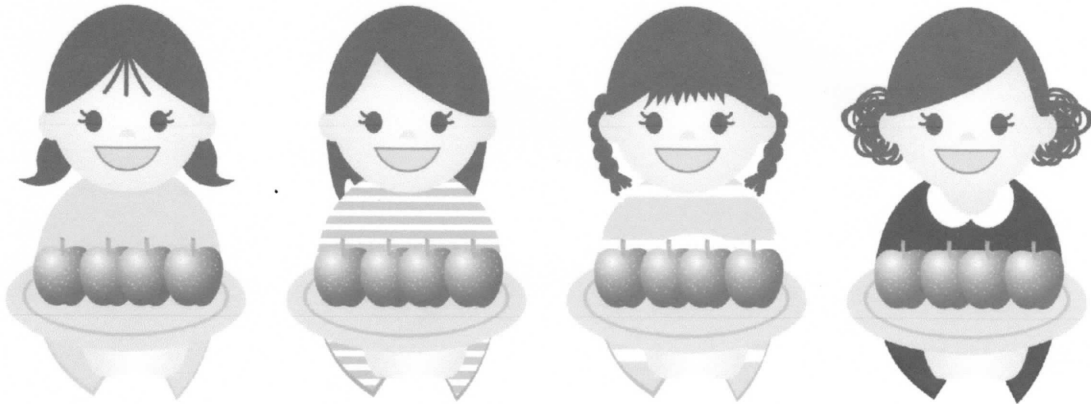


- いくつかのものを、同じ数ずつ何人かに分けるとき。  
(例) 16このりんごを、2こずつ分けると何人にくばるか。



$$16 \div 8 = \boxed{2}$$

- いくつかのものを、ある人数に分ける時の1人分のご数  
(例) 16このりんごを4人に分けた時、1人分はいくつになるか。



$$16 \div 4 = \boxed{4}$$

(2) わり算は、どのように計算をすればいいのでしょうか？

$$16 \div 4 = 4$$

- この式で16をわられる数、4をわる数と言います。  
わり算では、わられる数の中にもわる数はいくつあるかを考えて、  
答えをもとめます。
- わり算のたしかめは、わる数×答えをして、答えがわられる数に  
なるようにします。

16の中に4はいくつあるか考える時、4のだんの九九を使います。

$$4 \times 1 = 4$$

$$4 \times 2 = 8$$

$$4 \times 3 = 12 \rightarrow 16 \text{ より小さい} = \text{足りない}$$

$$4 \times 4 = 16 \rightarrow \text{ちょうど} 16 = \text{これが} 16 \div 4 \text{ の答え}$$

$$4 \times 5 = 20 \rightarrow 16 \text{ より大きい} = \text{多い}$$